

他地区における景観に配慮したまち並みづくりの取組みについて（参考）

● 外壁(仕上げ、素材)



● 門、塀



● 屋根



● 開口部(戸)



● のれん、看板



● 室外機



● 敷際植栽



● 自動販売機



● 道路の美装化



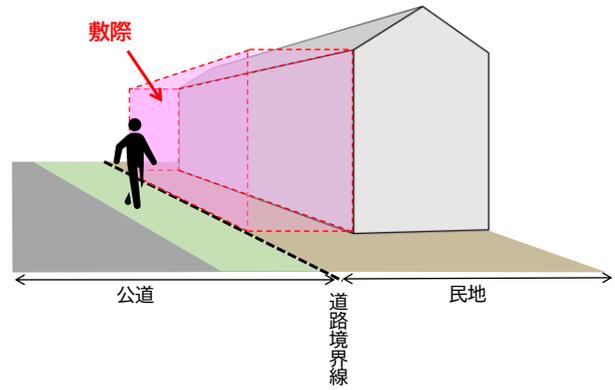
※これらは、まち並みの取組みに関する他地区の例です。

台東区として、現時点でこのようにすると決めているものではありません。

【敷^{しきぎわ}際とは】

「敷^{しきぎわ}際」とは、道路などの公共空間に接する敷地のうち、通りから見える部分です。

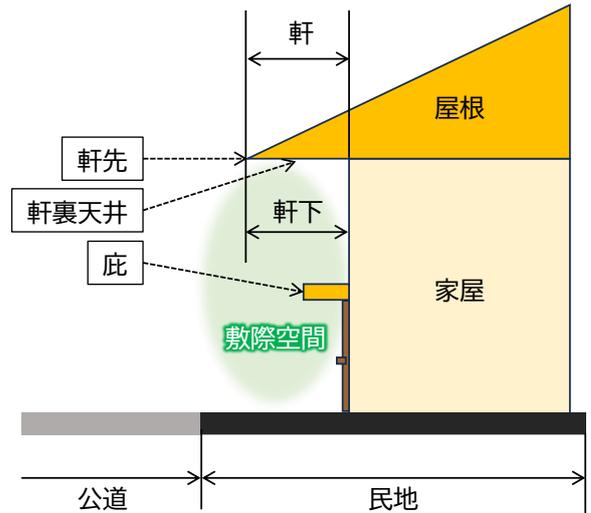
まち並みの景観づくりの上で、視認性が高い敷^{しきぎわ}際はとても重要です。



【敷^{しきぎわくわん}際空間について】

ここで言う「敷^{しきぎわくわん}際空間」とは右図にある通りです。家屋の壁面から民地の境までのことを言います。

前ページの「他地区における景観に配慮したまち並みづくりの取組みについて（参考）」の下段、「●敷^{しきぎわくわん}際植栽」にあるとおり、わずかな空間でも演出が可能です。



● 敷^{しきぎわくわん}際空間における演出の例



出典：虎斑竹専門店 竹虎



出典：(株) 吉田製油所

【問6の「通りに対して開く」とは】

(通りに対して開いている状態)



フェンス等で仕切られていても、敷^{しきぎわ}際に花や緑があれば「開いている」といいます。

(通りに対して閉じた状態)



塀や壁等により、外から内側を伺い知れず、外に向けて演出のない場合は「閉じている」といいます。